

○おしやつちラジオ体操【毎週月・水・金】 9:00～

※夏休み中の子どもたち大歓迎

■坐禅会&写経

【1部】坐禅体験9:00～ 【2部】写経10:00～

椅子での坐禅もOK！服装自由。参加費500円

協力：大勝院 ★要予約

◇おしまル*屋外は飲食アリ！ 10:00～14:00

*出店申し込みは開催月の1日～

9/25 クラフト市 10/30 リサイクル市

◆Dance Class in English

楽しく英語に触れよう♪

幼児クラス 11:00～11:20 小学生～大人クラス 13:00～13:30

♪水遊び企画 14:00～16:00

御社地公園内にて水遊びの場を設けます。

水鉄砲も用意していますので、親子やお友達でぜひ遊んでください！

場所：おしやつち 御社地公園内

持ち物：ぬれてもいい服装、タオル、日よけ帽子、飲み物

～おねがい～

史跡エリア、池には入らないようお願いいたします。

スタッフの指示を守って楽しく遊ぶようお願いいたします。

見守りすけっと隊募集

水遊びのイベント開催に伴い、子ども見守りのボランティアを募集しています！

☆国際交流会「世界の国からこんにちは！」

from オーストラリア&アメリカ&&フィリピン（※関東地方在住の方々です）

第1部 未就学児～小学生向け 11:00～14:00 ゲームや水遊びほか

※昼食にカレーをご用意します。

第2部 中学生～大人向け 18:30～20:30 ボードゲーム大会ほか

※軽食をご用意します。

高校生以下無料（大人300円） 予約制（当日飛び込みも大歓迎）

協力：大槌ジョイフルハウス

おしやつち写真館



卵から育てたカブトムシが成虫になりました！また来年をお楽しみに！

イベント詳細・申込・問い合わせ

イベントの詳細は、館内掲示チラシとSNSをご覧ください。お電話・または公式LINEからお願いします！
 電話：0193-27-5181



8月おしやつち自主事業

1 (月)	○おしやつちラジオ体操 ♪水遊び企画
2 (火)	休館日
3 (水)	○おしやつちラジオ体操 ♪水遊び企画
4 (木)	♪水遊び企画
5 (金)	○おしやつちラジオ体操 ♪水遊び企画
6 (土)	■坐禅・写経体験会
7 (日)	
8 (月)	○おしやつちラジオ体操
9 (火)	休館日
10 (水)	○おしやつちラジオ体操 ☆国際交流会
11 (木)	
12 (金)	○おしやつちラジオ体操
13 (土)	
14 (日)	
15 (月)	○おしやつちラジオ体操
16 (火)	休館日
17 (水)	○おしやつちラジオ体操
18 (木)	
19 (金)	○おしやつちラジオ体操
20 (土)	
21 (日)	
22 (月)	○おしやつちラジオ体操
23 (火)	休館日
24 (水)	○おしやつちラジオ体操
25 (木)	
26 (金)	○おしやつちラジオ体操
27 (土)	
28 (日)	◇おしまル(リサイクル市) ◆Dance Class in English
29 (月)	○おしやつちラジオ体操
30 (火)	休館日
31 (水)	○おしやつちラジオ体操

※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更・中止になる場合がございます。予めご了承ください。

※イベント日程が変更になる場合はおしやつち SNS または館内掲示でお知らせします。

大槌町文化交流センター Tel.0193-27-5181

図書館 event 岩手県立図書館巡回図書展示「手づくり絵本展」

8月25日(木)～8月29日(月)

県内各地から応募され、岩手県立図書館に展示された「手づくり絵本展」の作品63点を展示します。世界に一つしかない貴重な作品に触れる巡回展示です。

なお、展示資料は館内閲覧のみです。ぜひこの機会に手に取ってご覧ください。

休館日のご案内 毎週火曜日、第3木曜日(8/18)

図書館 event 夏休みミニ企画展示

図書館学習コーナーの一角に「自由研究・工作」を展示中です。夏休みの宿題の参考になる本やSDGsにつながる「新聞エコバッグ」などを取り上げていますのでご活用ください。

※8月の「読み聞かせ会」はお休みします。
 ※新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが中止になる可能性があります。図書館のフェイスブックなどでお知らせします。

図書館 Tel.0193-42-7226

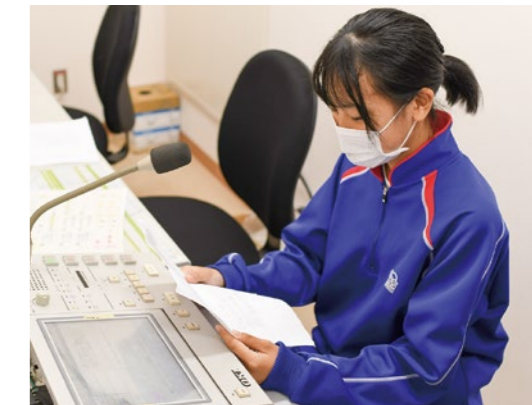
7月3日 大槌元気市 にぎやかに 歩行者天国に住民らあふれる



7月3日(日)、「第1回大槌元気市」が大槌駅前周辺に歩行者天国エリアを設けて開催されました。このイベントは、宮古市で行われている「鎌ヶ崎元気市」との連携により企画され、町内外から飲食店や雑貨店などが出店しました。会場では地元の郷土芸能「中須賀大神楽」なども披露され、会場は多くの人でにぎわいました。主催者の1人である倉本栄一さんは「大槌には四日町や八日町などの古い地名があり、昔から市日を立ててにぎわっていた歴史がある。元気市の名をいただいて始まった今日をきっかけに、宮古市とも交流を深め、三陸沿岸を元気に盛り上げていきたい」と語りました。

7月14日 夏休み中の帰宅時間を児童たちが自ら呼びかけ 防災行政無線で

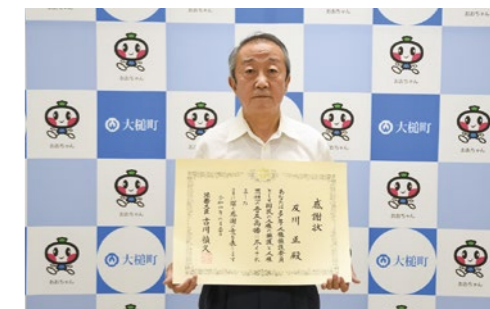
児童自らが防災行政無線による帰宅放送を行うことで、児童生徒や地域のみなさんに事故防止・非行防止の意識を高めてもらおうと、7月14日(木)に放送の録音が行われました。大槌学園6年生7人、吉里吉里学園6年生3人が参加し、「事故に気をつけて帰りましょう。地域の皆さん、今日も見守りをお願いします」などと呼びかけました。録音を終えた児童は、「緊張したけれど間違えないようにゆっくり話した」「普段できないことをやらせてもらえて楽しかった」「放送を聞いた人が早く帰って親を安心させてくれたらうれしい」と笑顔を見せていました。



7月22日 長年の尽力に感謝 人権擁護委員及川正さんに感謝状

7月22日(金)、人権擁護委員として14年間務めた及川正さんの退任にあたり、法務大臣から感謝状が贈られ、授与式が行われました。人権擁護委員は、地域の人から人権に関わる相談を聞いたり、人権について関心を持ってもらうための活動をしたりする人のことで、法務大臣から委嘱されます。

及川さんは「東日本大震災を経て、全委員が一時的に不足する時期もあったが、皆さんの協力によって続けることができた。委員の仕事は傾聴することが第一。委員の皆さんには、これからも町民に寄り添って活動してほしい」と言葉を贈りました。



7月25日 大槌高校生が広報おつちをお手伝い チェック作業などを体験

7月25日(月)、26日(火)の2日間、大槌高校生のインターンシップ体験として、2年生の織笠夕愛さん(右写真)、山崎成美さん(左写真)が広報おつちの仕事体験しました。2人は、広報おつち8月号の編集・校正作業を手伝いました。広報紙を作る目的などを学んだ生徒たちは、読む人の目線に立つことを意識しながら、原稿に間違いや読みにくいところが無いかチェックしました。右の写真はカメラの操作を体験し、2人がお互いを撮影したものです。

